

**統合サービスプラットフォーム BladeSymphony において
最新のクアッドコア プロセッサを採用し処理性能を強化**



BladeSymphony ブレードサーバ部
ハイエンドモデル「BS1000」



BladeSymphony ブレードサーバ部
小型高集積モデル「BS320」

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:篠本 学、以下 日立)は、統合サービスプラットフォーム BladeSymphony(ブレードシンフォニー)のハイエンドモデル「BS1000」、および小型高集積モデル「BS320」において、最新のインテル社製 x86 系プロセッサであるクアッドコア(*1) インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台、またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5200 番台を搭載可能な新サーバブレードをラインアップに追加し、本日から販売を開始します。

*1)クアッドコア：1つのチップに4つのプロセッサコアを搭載。

今回採用したクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台は、現行のクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5300 番台に比べ、動作周波数の向上および2次キャッシュメモリ容量を増強した最新のクアッドコア プロセッサです。

本プロセッサを搭載した新サーバブレードは、従来に比べ処理性能を最大約1.3倍に向上するとともに、価格も低減し優れた価格性能比を実現しています。また同時に、サーバブレード内蔵ハードディスクドライブとして、2.5型 147GB SAS(*2)ハードディスクドライブをサポートし、最大ディスク容量を従来の約2倍に増強しました。

今回の性能強化、内蔵ハードディスクドライブ強化により、より一層大量のデータ処理を必要とするデータベース業務やトランザクション処理業務への適用が可能となります。また、既に提供している「N+1 コールドスタンバイ設定サービス」(*3)をはじめとする導入サービスを適用することで、新サーバブレードを活用したシステムを容易に導入することができます。

*2)SAS(Serial Attached SCSI):SCSI をシリアルで接続し、高速化したディスクインタフェース規格。

*3)N+1 コールドスタンバイ:複数の業務サーバに対し少数の共通予備サーバを用意し、万一の故障時には業務サーバのブートディスクを予備サーバに自動的に引継ぎ、短時間で業務を再開する高可用性システム構成。

■新サーバブレードの特長

1. 「BS1000」における処理性能の約1.3倍向上と最大ディスク容量588GB化

基幹システム向けの高性能かつ拡張性に優れたハイエンドモデル「BS1000」において、今回新たにクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ5400番台(3.16GHz/2.66GHz)を最大2個(最大8コア)、またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5200番台(3.33GHz)を最大2個(最大4コア)搭載可能なサーバブレードをラインアップに追加し、処理性能を最大約1.3倍(*4)に向上しました。

また、2.5型 147GB SAS ハードディスクドライブのサポートにより、サーバブレードあたりの最大ディスク容量を従来の約2倍の588GBに増強しました。

*4)新サーバブレード(インテル® Xeon® プロセッサ X5460(3.16GHz)搭載)と、現行サーバブレード(インテル® Xeon® プロセッサ X5355(2.66GHz)搭載)との比較

2. 「BS320」における処理性能の約 1.3 倍向上と最大ディスク容量 294GB 化

コンパクトな 6U(*5) のサーバシャーシに、サーバブレード 10 台と LAN スイッチ 2 台、ファイバチャネルスイッチ 2 台を同時に搭載でき、PC サーバ統合やデータセンター用途に適した小型高集積モデル「BS320」では、今回新たにクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台 (3GHz/2.66GHz/2GHz) を最大 2 個 (最大 8 コア)、またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5200 番台 (3.33GHz/1.86GHz) を最大 2 個 (最大 4 コア) 搭載可能なサーバブレードをラインアップに追加し、処理性能を最大約 1.3 倍(*6) に向上しました。

また、2.5 型 147GB SAS ハードディスクドライブのサポートにより、サーバブレードあたりの最大ディスク容量を従来の 2 倍の 294GB に増強しました。

*5) 1U: 約 44.5mm

*6) 新サーバブレード (インテル® Xeon® プロセッサ E5450 (3GHz) 搭載) と、現行サーバブレード (インテル® Xeon® プロセッサ E5345 (2.33GHz) 搭載) との比較

なお、本発表に際し、インテル株式会社から以下のコメントを頂いています。

■インテル株式会社 代表取締役共同社長 吉田 和正氏

インテル株式会社は、日立製作所が、最新のクアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台およびデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5200 番台を採用した、統合サービスプラットフォームフォーム「BladeSymphony」を発表されたことを歓迎いたします。

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5400 番台、ならびに 5200 番台は、インテルの 45nm プロセス技術で製造された最初の製品であり、性能と電力効率の向上を実現した環境に優しいプロセッサでもあります。インテルでは、本日発表した新しいインテル® Xeon® プロセッサの高い性能と、「BladeSymphony」の持つ優れた拡張性により、ユーザーにデータベース業務での処理能力の向上やサーバ統合による業務の効率化などの優れた利点がもたらされることを期待します。

■新製品の価格と提供時期

| 名称 | 概要 | 価格 | 提供時期 |
|----------------------------|--|-------------------------------|---------------------|
| BS1000 用 x86 サーバブレード | ・クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ X5460(3.16GHz)/E5430(2.66GHz) 最大 2(最大 8 コア)、 またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ X5260(3.33GHz) 最大 2(最大 8 コア) ・メモリ最大 32GB ・ディスク最大 160GB(3.5 型)×2 または最大 147GB (2.5 型)×4 | 598,500 円～ (税抜 570,000 円～) | 2007 年 12 月 28 日 |
| BS320 用 x86 サーバブレード | ・クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ X5450(3GHz)/E5430(2.66GHz)/E5405(2GHz) 最大 2(最大 8 コア)、 またはデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ X5260(3.33GHz)/E5205(1.86GHz) 最大 2(最大 4 コア) ・メモリ最大 16GB ・ディスク最大 147GB (2.5 型)×2 | 215,250 円～ (税抜 205,000 円～) | 2007 年 12 月 17 日 |

サポート OS : Microsoft® Windows Server® 2003、Red Hat Enterprise Linux ES4 または AS4

注) BS1000 用 x86 サーバブレードでは、サーバ仮想化機構 Virtage を搭載したモデルも提供予定です。

■他社商標注記

- ・インテル、Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標または商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■関連ホームページ

- ・統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」ホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/bds/>

■取扱事業部・照会先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ
エンタープライズサーバ事業部 企画部 【担当：松村、喜多村】
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地
電話：0463-87-6786 (ダイヤルイン)

■報道関係問合せ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 広報部 【担当：岡田】
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館
電話：03-5471-8900 (ダイヤルイン)
E-Mail: koho@itg.hitachi.co.jp

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
